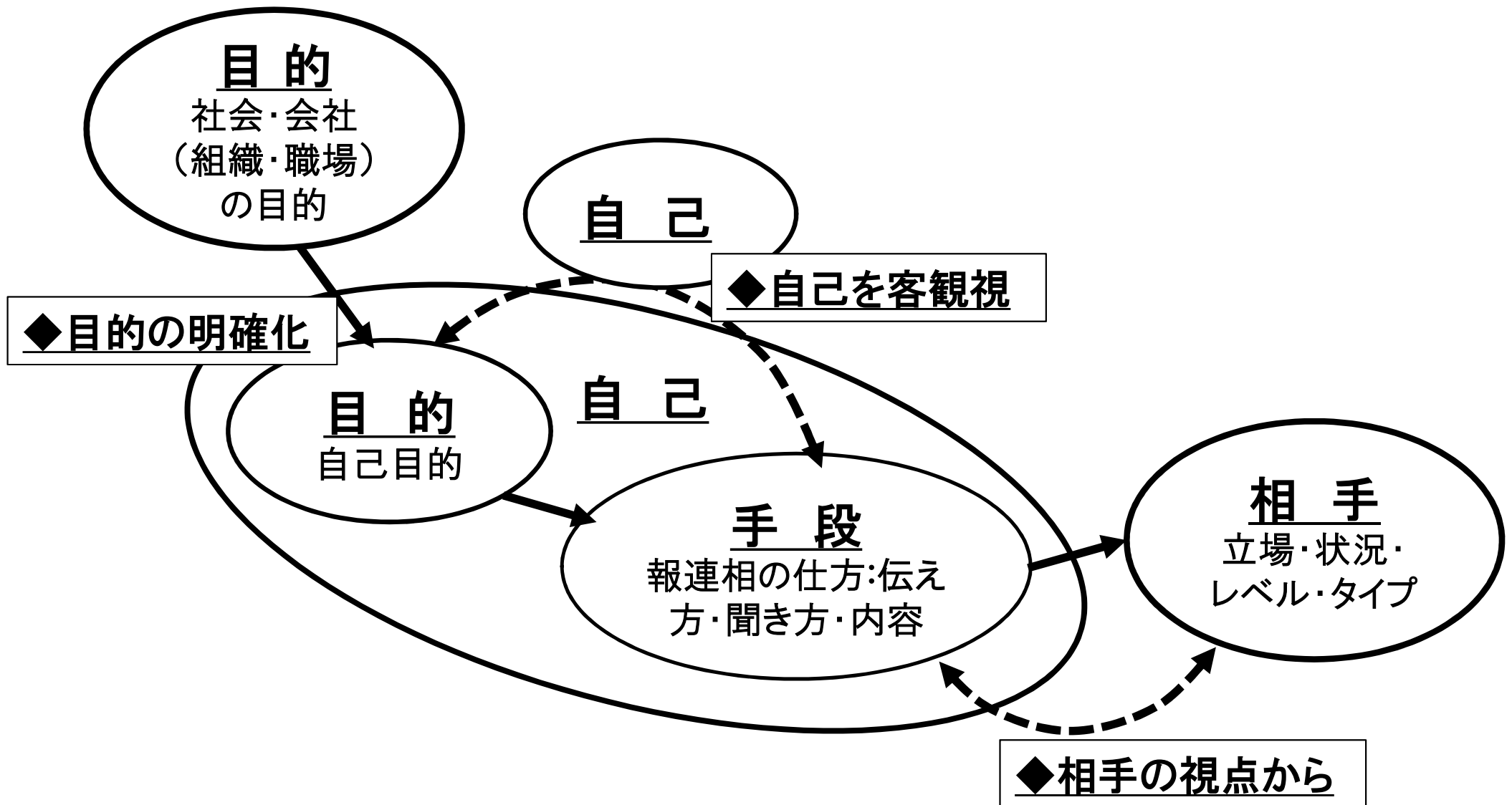


3つの視点(見る自己と対象の自己)



■情報共有化の「3つの深度」「3つの通じる」

| 共有化の深度 | 共有化の内容 | 状態／具体的な手段・方法 | コミュニケーションスキル |
|--------|------------|---|---|
| 深度1 | 事実情報の共有化 | <u>知っている(言葉が通じる)</u> ●文書・メール・FAX・マニュアル、 報告書・社内報・HP・ビデオ・ 報告/伝達会議 | 聞く(hear) 読む 見る |
| 深度2 | 意味・目的の共有化 | <u>分かっている(意味が通じる)</u> ●説明・確認・話し合い/議論・相談、 問題解決会議・背景や経緯や 位置づけ情報の共有 | 訊く(ask) 関係を読む 視る |
| 深度3 | 考え方の波長の共有化 | <u>心が揃っている(思いが通じる)</u> ●双方向の深い対話・聴き合い・ 質問会議・共通体験・ふり返り・ 具体化と実践行動・共感 | 聴く(listen) 全体を読み 中心を掴む 観る 感じる |